

2024年1月11日

内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター
重要インフラグループ**Ivanti 製ソフトウェアの深刻な脆弱性について(注意喚起)**

1. 対象ソフトウェア

- ・ Ivanti Connect Secure(旧名称 Pulse Connect Secure) 9.x、22.x
- ・ Ivanti Policy Secure 9.x、22.x

※すでにサポートが終了しているバージョンにおける影響は評価されておらず、開発元はサポート対象への移行を推奨しています。

2. 脆弱性悪用による影響等

攻撃者によって、認証不要で、システム上にて任意のコードを実行される恐れがある脆弱性が含まれます。

3. 悪用

脆弱性を悪用した攻撃が確認されています。

4. 対応

参考 URL①及び②を参照し、速やかに緩和策を実施するとともに、侵害の有無の調査を検討してください。

5. その他

2024年1月11日13:00(日本時間)時点で本脆弱性が修正されたバージョンのソフトウェアは公開されていません。公開され次第、その適用を迅速に検討・実施ください。

当該製品はVPN接続機能を有しており、攻撃者に悪用された場合、深刻な影響が発生する恐れがあるため、早急な対応を推奨します。

参考 URL

- ① CVE-2023-46805 (Authentication Bypass) & CVE-2024-21887 (Command Injection) for Ivanti Connect Secure and Ivanti Policy Secure Gateways (Ivanti)
<https://forums.ivanti.com/s/article/CVE-2023-46805-Authentication-Bypass-CVE-2024-21887-Command-Injection-for-Ivanti-Connect-Secure-and-Ivanti-Policy-Secure-Gateways>
- ② Granular Software Release EOL Timelines and Support Matrix (Ivanti)
<https://forums.ivanti.com/s/article/Granular-Software-Release-EOL-Timelines-and-Support-Matrix>